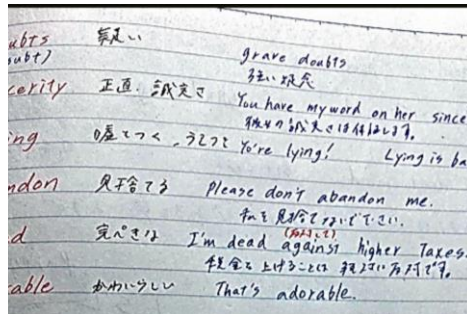


下の3つの写真。両端は、同一人物。真ん中は英単語帳。どんなつながりがあるのか？



朝日新聞(6/8)にリオ五輪金メダルの登坂絵莉さんの記事が載っていた。上の人物は登坂さん。
タイトルは「英語特訓 私が変わる」。

「I never used to~ と I have never~ 違いを教えてください」。
レスリングの登坂絵莉(26)[東新住建]がインスタグラムで呼びかけた。

リオデジャネイロ五輪女子 48 キロ級の金メダリストはいま、英語の習得に燃えている。
昨年 12 月、東京五輪の代表選考会に敗れ、目標を失った。

同世代の練習仲間は相次いで引退。

自身はひとまず現役を続けることにしたが、「私だけ何も変わらない。何かしなきゃ」。
そんな折、新型コロナウイルスの影響で、拠点の至学館大（愛知県）で練習ができなくなった。
富山県の実家に身を寄せ、1日の大半を家で過ごすなか、4月上旬から英語の勉強を始めた。

(中略)

さすがは、人一倍の練習量で世界の頂点に登り詰めただけある。
やると決めたら徹底的にやる。

毎日 5～6 時間、多いときは 1 日 10 時間も机に向かった。

(中略)

インスタライブでは眼鏡姿で勉強机に向かう姿を見せ、視聴者に勉強法の助言も求めた。

多くの人々を巻き込んだことで、「後に引けない状況を作れた」と笑う。

勉強を始めて 2 カ月。

「まだ全然話せないけど、聞き取れるようになってきたし、言いたいことは英文で書けるようになってきた」と成長を実感している。

(中略)

4 年後のパリ五輪を目指すかどうかは分からないが、英語を生かした目標はできた。外国人選手に求められたら英語で惜しまず助言したいし、海外の子どもたちにレスリングを教えてみたいという思いもある。「でも、日本のライバルを育てることになっちゃいますね」。そう言って、苦笑いした。

私が上の記事を紹介した理由を、皆さんは理解できただろうか？

『GI キャリアパスポート』の表紙の言葉。

「あるべき姿」から「今の姿」を引くと「課題」が見える

自分の今の課題に「気づき」、課題解決の方法を「考え」、解決方法を「実行」し、結果を「振り返り」

今の自分を「変える」